

防災庁の設置に関する要望書

令和 7 年 8 月 7 日

栃 木 県



防災庁の設置について

現在、国においては、令和 8 年度中の防災庁設置に向けて検討が進められており、地方支分部局の設置についても検討されているところです。

栃木県は、平成 11 年 12 月に国会等移転審議会において「栃木・福島地域」として最高評価を得た候補地であり、「地震災害に対する安全性」「水害・土砂災害に対する安全性」など災害に対する安全性の評価項目で高い評価を得るなど、災害が比較的少ない県です。今後想定される首都直下地震をはじめとした大規模な自然災害等に対する国の対応力強化の観点から、これまでも、本県への国会等移転や中央省庁等の地方移転を働きかけて参りました。

また、近年、全国的に大規模災害が頻発・激甚化していることから、更に災害に強いとちぎづくりを推進するため、防災拠点となる都市公園や道の駅等の防災機能の強化などに取り組んでいるところです。

さらに、本県には、高規格幹線道路である南北軸の東北自動車道と東西軸の北関東自動車道が整備されており、東京圏との近接性や東北・上信越方面へのアクセス性にも優れていることから、大規模災害発生時に東京圏と地方との間で人や物資を円滑に輸送することが可能です。

以上のことから、本県は首都直下地震など大規模災害時のバックアップ拠点としてふさわしいため、本県への防災庁（本庁又は地方支分部局）の設置を要望いたします。

令和 7 年 8 月 7 日

栃木県知事

福田 富一